

# わたしたちのきまり

たいましようがっこうじどう じかく ほこ こうどう  
當麻小学校児童としての自覚と誇りをもって行動しよう。

## 一 服装等

### 1 標準服

- ブレザー、スカート、半ズボン、ブラウス、カッターシャツ、ポロシャツを着用する。
- 黄帽子を着用する。
- 運動しやすい靴で、色は靴・靴下ともに白を基調としたもの。
- 名札は、規定のものを左胸につける。
- 儀式には、ネクタイを着用する。
- 校舎内で、上靴と体育館シューズを使用する。
- 衣替えは6月1日から上着不要、11月1日から上着着用とする。ただし、前後1ヶ月程度を移行期間とし、上着の着用は自由とする。
- ヘアバンド、ゴム止め等は、目立たない色(黒、紺、茶など)にし、カチューシャ、シュシュは不可。
- ベスト、セーター、タイツは防寒用として可。色は白、黒、紺、茶、灰色とする。なお、ベスト、セーターが上着から下にはみ出さないようにする。
- フード付きのものは不可。
- 手袋は必要に応じて、屋外でのみ可。体育の時間は先生の指示に従う。
- 長ズボンは、体調の悪いときのみ着用してもよい。色は黒、紺、茶で、制服に近いものとする。

### 2 体操服

- 体育の時間は、学校で決められた体育の服装を着用する。なお肌着が首や袖からはみ出さないようにし、タイツは脱ぐようにする。

(トレシャツ、紺色の半トレパン)

- 赤白帽子にはゴムをつける。
- トレシャツには学年、組、名前を書いたゼッケンをつける。

### 3 水泳着

- 水泳着は、男子は水泳用パンツ、女子は装飾のないワンピース型で、色は黒か紺とする。
- 水着には、背中部分に学年、組、名前を書いたゼッケンをつける。
- 水泳帽子を着用する。

- 通学用のかばんはランドセルを使う。ランドセルを持たない場合は、学校用のナップサックを使う。

- 頭髪は清潔にし、長い場合は束ねる。

- 頭髪のパーマ、着色、脱色、ラインはしない。

## 二 登下校

- 登校、下校は、決められた通学路を歩いて通る。

- 登校時、決められた時刻に決められた場所に集まる。

- 班長は部団旗を持つ。

- 右側または路側帯側を一行に並んで歩く。

- 交通ルールを守る。

- 6 学校到着が7時50分から8時10分の間に登校する。
- 7 月、火、木、金曜日は3時50分を水曜日は2時5分を最終下校とする。

- 8 下校後、校舎内に入る時は、先生の許可を得る。

- 9 登下校は標準服を着用し、買い食いや道草をしない。

- 10 学年下校の時は複数で帰る。

- 11 上靴と下靴の区別の原則は、屋根のあるところは上靴を使用する。ただし、礼法室と昇降口横の冷水機への移動は可。

## 三 校内生活

- 1 登校後は、校外に出ない。

- 2 運動場の土の上で遊び、コンクリート部分、花壇・学年園、運動場のトイレ裏、崖付近では遊ばない。

- 3 休み時間、ボールけりはしない。

- 4 特別教室は、先生の許可を得てから入る。

- 5 廊下や階段は、右側を静かに歩く。

- 6 学用品以外の必要でないものはもってこない。

(お金など)

- 7 筆記用具は鉛筆と赤鉛筆とする。色ペンは学年で本数を決めて使ってもよい。

- 8 お茶を入れた水筒を持参してもよい。

- 9 欠席の場合は、連絡帳に理由を書いて届ける。

- 10 トイレではスリッパに履き替え、使用後はきちんと並べる。

- 11 保健室を利用する時は、担任の先生に伝え、おおぜいで来て、さわがしくしない。

- 12 図書室を利用するときは、静かに利用する。

## 四 校外生活

- 1 子どもだけで校区外へ行かない。(ただし、當麻スポーツセンター、當麻図書館、當麻文化会館は可。)

- 2 自分の体にあった安全な自転車に乗る。ふたり乗りや手放し運転はしない。

- 3 道路などでは、ローラースケート、スケートボードなどはしない。自転車に乗るときは左側通行をする。

- 4 知らない人のさそいに、ついていかない。

- 5 映画館、ゲームセンターなどには、子どもだけで行かない。

- 6 危険な遊びはしない。(空気銃、火遊び等)

- 7 ため池、野井戸、用水路、道路、線路などの危険な場所では遊ばない。

- 8 農作物や公共物を大切に、あらしたりいたずらをししたりしない。

- 9 でかける時は、家の人にだれと、どこへ、何をしに、帰る時刻を告げていく。

- 10 学校に遊びに来たときは、運動場では自転車に乗らない。自転車は南門の決められた場所に置く。また、お菓子はもってこない。運動場の開放は4月から10月は4時30分まで、11月から3月は4時までとする。

